

在宅支援技術研修

～児童相談所の機能強化のために市区町村が担うべきこと～

対象：市区町村の『要保護児童対策調整機関』『子ども家庭総合支援拠点』『母子健康包括支援センター（子育て世代包括支援センター）』の職員 および CFJ会員

東京都目黒区の結愛ちゃん事件、千葉県野田市の心愛ちゃん事件を受けて、児童相談所の機能強化策が次々と打ち出されています。しかし、児童相談所が十分に機能するためには、市区町村との役割分担が欠かせません。

では、市区町村はいったい何を担えばよいのでしょうか？『新しい社会的養育ビジョン』が示す将来像を基に、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

キーワードは、『児童相談所のCPS化』（CPS：Child Protective Services、子ども保護機関）と『在宅措置』（児童福祉司指導の市区町村委託）です。

講師：山田 不二子

認定NPO法人チャイルドファーストジャパン 理事長

第1回：『新しい社会的養育ビジョン』が示す将来像

第2回：市区町村が担うべき職責

第3回：『児童相談所のCPS化』

第4回：児童福祉司指導の市区町村委託『在宅措置』

第5回：市区町村は担うべき職責をどう実践すべきか？

◎研修日程（※ 5回連続のコースです。）

◆第1回 2019年 6月16日（日）

◆第2回 2019年 8月24日（土）

◆第3回 2019年10月26日（土）

◆第4回 2020年 1月18日（土）

◆第5回 2020年 3月14日（土）

◎会場：*神奈川県総合医療会館 2階 会議室A

*TKP横浜駅西口カンファレンスセンター

ミーティングルーム1（第2回のみ）

◎時間：午後2時～午後4時

◎税込み受講料：正会員 8,640円、賛助会員 9,720円、非会員 10,800円



2019年度 在宅支援技術研修

申込用紙

私は、2019年6月16日（日）から始まる 在宅支援技術研修に参加します。

氏 名： _____

会員：CFJ正会員・CFJ賛助会員（○をつけてください）

所 属： _____

連絡先住所： _____

（職場・自宅）（○をつけてください）

連絡先： TEL _____ FAX _____

メールアドレス： _____

※週末でも連絡が取れる連絡先（電話）をお知らせください： _____

キ リ ト リ セ ン

- *お申込みは、0463-90-2716へFAXにてお願いします。
- *定員：20名 定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- *お申込みをいただき次第、受講料の振込先を記載した受付証をお送りしますので、受講料（CFJ正会員8,640円、CFJ賛助会員9,720円、非会員10,800円、いずれも税込み）をお振込みください。なお、一度お振込みいただきました受講料は返金できませんので、あらかじめご了承ください。

神奈川県総合医療会館

所在地：横浜市中区富士見町3-1



【横浜市営地下鉄】

「伊勢佐木長者町駅」下車、4番B出口を上がり、最初の信号を左折してすぐ右側（徒歩3分）

【JR京浜東北線】

「関内駅」南口下車、大通り公園沿いに直進。または、不老町の交差点を右折し、富士見町の交差点まで直進（徒歩10分）